

令和7年 こやすっこだより 3月号

3月は、大きい病気に感染する子もほとんどなく、健康に過ごす事ができた年度末になりました。温かい日差しの中で活発に体を動かして遊ぶ子ども達の姿に、一年の成長を感じとても嬉しくなります。

卒園を迎える、慣れ親しんだ生活の場から離れ、入学するばんだぐみの子ども達や、大好きな担任と別れて新しいクラスへの進級を待っている在園児が、不安な気持ちを抱えながらも、未来への期待と喜びを感じながら過ごす姿にたくましさを感じます。4月は、子ども達が新しい環境を笑顔で迎え、元気に生活できるよう職員一同がんばりたいと思います。卒園するばんだぐみさんも、園を思い出したらいつでも遊びに来てください。待っています。

ひよこ

友達が大好きなひよこぐみの子ども達は、楽しそうなことをしていると真似をして喜び合っています。反面、同じ玩具が欲しいと引張り合いになり、大きな声で自己主張しています。いろいろな関わり合いの中で、素直に自分を表現できるようにもなりました。給食も好き嫌いなく食べ、靴を履いて戸外で遊び、排泄面でもオマルで成功するようになりました。3月になって、着脱に意欲的に体の動かし方がわかり、できない時は怒り泣きしながらも自分の思いを伝えようとがんばっています。

4月には、りすぐみに進級します。これからも経験を重ね成長してほしいと願っています。保護者の皆様のご理解とご協力に感謝しています。ありがとうございました。 根本 川又

りす

暖い日が多くなり、子ども達も戸外で活動しやすい季節になりました。ジャングルジムに登ることができるようになります。またをしながら、友達と一緒に給食の歌を歌うようになりました。遊びの中で、自分でできることが増え、友達との楽しそうなやり取りもできるようになります。自信に溢れる笑顔が見られるようになりました。4月と比べると、皆が自分の思いを言葉で表現して伝えられるようになります。保育室はとてもにぎやかになっています。

4月は、いよいよ「うさぎぐみ」に進級です。この一年間で子ども達は心身ともに大きく成長し、その姿を間近で見られて本当に嬉しかったです。これからも活躍にも期待し、応援しています。一年間ご協力いただきありがとうございました。 小原 中西 福岡

うさぎ

暖かい日が多くなり、天気のいい日は戸外遊びを楽しみにしている子ども達です。最近は、椅子取りゲームやいろいろオモシロールのある遊びを楽しめるようになってきました。室内では大型ブロックを上手に組み合わせて鉢や乗り物を作り、毎日友達と関わりながら自由遊びを楽しんでいます。

進級当初、リュックを背負って階段の上り下りするのが大変だった子ども達も、今では階段の上り下りもスムーズになり、身の回りの事も自分でできるようになりました。また、友達が困っていたら助けてあげる優しい姿もたくさん見られるようになり日々成長が感じられます。あと少し今のクラスでの生活を、十分に楽しんで進級したいと思います。一年間、たくさんのご協力ありがとうございました。 門脇 川邊

ぞう

ぞうぐみに進級した頃は、上着のファスナーを上げられなかつた子も、今では自分でできるようになりました。自分で上着が必要かを考え、外に出る準備をしたり、手洗い・うがいの大切さを知り丁寧に行なうことができるようになります。たくさん成長がありました。1月頃からは、ハサミを使う製作に取り組み始めました。初めは持ち方を毎回伝えないと切れなかつたり、途中でやめてしまったりする子もいましたが、3月に入った頃からは「はさみする?」と楽しみにするようになりました。子ども達はたくさんの経験をしながら面白いことや嬉しいこと、悔しいことなどいろいろな気持ちを教えてくれます。そんな子ども達と一緒に過ごせて、とても嬉しかったです。保護者の皆様には、温かく見守っていただいたことに感謝しています。ありがとうございました。 荒木 武田 新張

きりん

戸外遊びや散歩をいつも以上に楽しんだ子ども達。3月の製作は、運動場から見える梅の木を実際に見てからクレヨンで描いたり、うぐいすを折り紙で折つたりして、この時季ならではの製作を楽しみました。また年長児と散歩やかけっこをしたり、遊戯を披露し合つたりと一緒に過ごす時間もつることができました。

たくさん大切な時間を思い出しながら卒園プレゼントを作りました。子ども達は、「年長児が卒園する寂しさ」と同時に「もうすぐ、ばんだ組になる!」と期待に胸を膨らませています。初めてのことに挑戦する姿、友達と協力して遊ぶ姿、自分の思いを伝えたり相手の気持ちを考えたりする姿が増えて、一年間でとてもたくましくなりました。これからも成長が楽しみです。

保護者の皆様には、一年間温かく見守っていただき、感謝の気持ちでいっぱいです。ありがとうございました。 川原 竹森

ぱんだ

3月になり、みんなで卒園に向けての準備を進めてきました。卒園式の練習では、それぞれが自信に満ちた表情で歩く姿に胸が熱くなりました。長いようであつという間だった一年間に、24名の子ども達は毎日いろいろな顔を見てくれました。4月には自分のことで精一杯だったけれど、今では友達や年下の友達を思いやり、行動ができるようになりました。運動会や発表会などの大きな行事も、友達と心を一つにして力を合わせて表現することができました。うまくいかないことも、大変なことを解決しながら進めたこともありました。協力しながらやり遂げた貴重な経験を重ねることができました。

4月からは憧れの小学一年生です。一人一人がそれぞれの個性を發揮して、小学校での生活を充実させてほしいと思います。保護者の皆様にはたくさんのご協力をいただき、感謝の気持ちでいっぱいです。 一年間ありがとうございました。 武智 岡本